

# 井の国歴史懇話会報

VOL11

発行：井の国歴史懇話会事務局 発行日 平成28年1月1日



## 謹賀新年

武藤全裕

本年もよろしく願いあげます。

さて昨年の後半は「青天の霹靂」と云える出来事、「女城主 井伊直虎」が29年度大河ドラマに決定の報道で、井伊谷の地元はわき上がりました。発表のあった9月25日より「直虎さんって！どんな人？」との問い合わせの対応に追われる日々でした。

それに直虎の講話依頼がいくつも舞い込んできました。少ない直虎の資料を前に四苦八苦の勉強に始まり、話だけでなくプロジェクターを使っての講演にしたらとの提案あり、その画面とのにらめっこに終始しました。

ふり返りますと、浜松市合併以前の引佐町時代、教育長柴田宏祐氏と二人でNHKを尋ね、大河ドラマ制作部長大鹿文明氏に面接し、井伊直政・直虎を取り上げてくださと陳情したこと、が懐かしく思い出されます。大河ドラマ第1回目の作品が花の生涯井伊直弼でした。今度取り上げられた井伊直虎は生粋の井伊谷井伊氏が主人公です。今より楽しみに致しています。

27年度当会では、「徳川家康ナンバー2井伊直政」の顕彰に努めてきました。28年度事業は「直虎と直政」がテーマになると思います。引佐町内をはじめ浜松市、その周辺に残された直虎ゆかりの地をめぐる実施研修などを計画し「直虎発掘」をしてみたいなど考えております。

なお28年度には浜松市において、地域活性化対

賀

正



策として、井伊谷城跡地の整備の予算案が可決されております。大河ドラマ放映が契機となり、井伊家の拠点が整備されますことに大きな期待を寄せておる次第です。

## 「関ヶ原の合戦」直政の足跡を訪ねて

鈴木一夫

10月7日、井伊直政が東軍の軍監(家康の参謀的立場)として活躍した天下分け目の関ヶ原古戦場(1600年9月15日)の現地研修を行いました。

心配しました天気も好天に恵まれ現地ガイド安部さんの熱心な案内と個人で作成された多くの資料を配布いただき大変有意義な一日でありました。



### コース

南宮大社→桃配山→井伊直政・松平忠吉本陣跡→東首塚→関ヶ原民俗資料館(ここよりガイド合流)→石田三成本陣跡→大谷吉継陣跡→同墓地→開戦地→島津義弘陣跡→島津豊久石碑→井伊直政狙撃場所

### 南宮大社

南宮山麓(404m)にあり、美濃国の一宮で祭神は金山彦命。社殿は全て重要文化財だ。

大垣インターを出て西軍が集結した大垣城を車中より観覧。21号線を垂井町へ、車内より東軍が集結した赤坂岡山を遠望し、南宮大社境内へ。

関ヶ原合戦の勝敗に大きな要因となった毛利家の不戦密約による布陣が南宮山の頂きで行われた。吉川広家と黒田長政が話し合い、井伊直政・本田忠勝が起請文と連署血判を交わした。

北方盆地の先に菩提山402mがある。この山頂に竹中半兵衛の菩提山城があり、当時関ヶ原は半兵衛の嫡男重門が領主である。当初西軍の犬山城主を支援していたが井伊直政の仲介により菩提山城を

家康に提供、東軍に転じ黒田長政の陣に属し西軍石田三成と戦った。半兵衛は長政の恩人である。

### 桃配山

家康の最初の陣地。国道21・東海道線・新幹線と交通のかなめの地で壬申の乱の陣跡と説明がある。後背3kmが毛利の陣、不戦の密約ができていますが、3万人の家康直属部隊はどのように配置されていたか？

### 井伊直政・松平忠吉陣跡

東首塚の隣に標柱があるが道路計画などで移されて従前は現位置より300m以上東にあったとの事。

### 大谷吉継の墓

湯浅五郎と藤堂仁右衛門の物語はあまりにも有名であるが、吉継の義とともに、史跡の中で最も人気のある場所で生花が絶えたことがないとか。

### 開戦地

関ヶ原合戦は豊臣系の武将が東西に分かれて戦われた。本隊の秀忠隊は妻籠宿におり、関ヶ原における徳川方としては井伊・松平・本田の大名格3名のみであった。関ヶ原後の力関係を考えると、井伊・松平の抜け駆けは、危険を覚悟で行ったと推量される。秀忠隊が参戦できればこの地で戦が行われたかどうか？

### 島津義弘の陣敵中突破、島津豊久の碑

島津義弘隊は不思議な戦い方をしていた。自ら攻撃することなく自陣に近づくものは、敵味方を問わず討つ。

西軍総崩れの中でひとり戦っていた島津義弘隊は結果的に東軍に包囲されることとなり退路を断たれ、名高い敵中突破作戦が決行された。当初1500名だった隊員は300名になっていた。

追撃の主力は井伊・松平・本田と徳川の精鋭部隊であったが、島津の捨て身の捨て奸戦法で、井伊直政は腕・松平忠吉は足・本田忠勝は馬を被弾した。島津方は島津豊久・長寿院盛淳・両名とも島津義弘を名乗って壮烈な死を遂げた。生存帰還した島津義弘隊員は80名。

\* 捨て奸 かまり 最後尾の一隊が犠牲になって本隊の脱出を援護する。



道端の草むらなどに点々と潜み折り敷いて銃を構え、追手の迫る時に銃で狙撃する。撃ち終えると槍で攻撃する。直政を撃ったのは柏木寛蔵と言われている。

### 総括

関ヶ原合戦は小早川秀秋・脇坂安治などの内応があり東軍の圧勝に終わった。合戦が井伊で始まり井伊で終わったといわれるように、軍監として軍を束ね第一線で活躍した直政は大きな成果を挙げた。残念なことに島津追撃で受けた傷が原因で1年半後の1602年3月彦根佐和山城で死去した。享年42歳。

### 27年度の予定 (敬称略)

2月9日(火)

講話 仮題「直虎と直政」 講師 武藤全裕  
会場 引佐町多目的研修センター 大ホール

開演13:30 終演 15:00

地域の人の参加有り・会費無料

2月14日(日)

現地研修 「井の国 湖北の涅槃図めぐり」

日程 龍潭寺8:30分集合

「伊平仏坂十一面観音」・「満光寺」→昼食山王一別所「本龍寺」・伊平「長興寺」・龍潭寺帰着16:00

\* 仏坂の観音さんへは20分程度の登り坂を徒歩移動。

車内で待機自由

会費5,500円 (非会員は500円増)

申し込み締め切り 1月15日(先着順25人まで)

定員を満たした場合キャンセル待ちの方には連絡します

1月17日(日)

講演会 井伊直政の関ヶ原

講師 小和田哲男

会場 みをつくし文化センター大ホール

開演13:30 終演 15:00

現在チケット完売

